地元住民の意見や、自然を大切にしてこそ観光

称名滝から大観台の ープウェイ案も断念を

委員会

て取り上げました。

学校給食 ④水橋高校跡地活用と「あいの風」新駅

世界ブランド化 ②外国人労働者の就労環境

③農業・漁業と

をさえぎる」「称名滝までの歩行者

ートの安全性に課題あり」「駅建

12月6日の予算特別委員会でひづめ県議は、①「立山黒部」

28項目のうち、地元や山岳関係者 などから反対の声があがる問題に 立山黒部」世界ブランド化事業の 9月県議会に続いて取り上げた

ついて問いました。

説明要望にすぐ応えるべき地元・立山町からの

階で説明したい」と答弁。ひづめ県 ウェイ案について区長会から文書で 進会議。舟橋立山町長から「ロープ 議は「構想が固まってからではな て欲しい」との要望が出されまし 明を求められている。県が説明し 12月2日に開催された第4回推 石井知事は「調査がまとまった段

が大事」と指摘しました。 地元と一緒に構想をつくる姿勢

リフト案。第4回推進会議の提案か 解を示す」と答えました。 らは消えていました。しかし、石井 知事は「次の第5回推進会議で見 称名滝から大観台の 環境省「自然への改変 ロープウェイ案も

> 響などの調査を」「関係者の意見を ひづめ県議は「3本の支柱建設の影 を」との意見が寄せられています。 体からは「慎重に自然への影響調査 出されませんでした。自然保護団 平までのルート案に、反対の意見は

き」と述べた弥陀ヶ原までのゴンドラ



12/2 第4回立山黒部ブランド化推進会議 (県民会館)

並行するルート案も、立山ケーブルカーと

地元の意見を汲んで

「推進会議」では立山駅から美女

消えた弥陀ヶ原までの ゴンドラリフト案

の見解を詳しく紹介して「撤回すべ 3/20 県が推進会議に提案したロープウェイの案 県の提案 /その① 称名滝駅から弥陀ヶ原駅ル その② 立山駅から美女平駅ルート 従来の案から

(仮)称名滝駅

称名滝駅

12/2 県が第4回推進会議に提案したロープウェイ案 (大観台から弥陀ヶ原のゴンドラ案は消えている?)

マイカー乗り入れ禁止

富山県民は、立山への

や、環境破壊のリゾート

立山黒部アルペンル・

ロープウェイ

立山黒部

ど、立山の自然を大切 開発をくい止めるな

にしてきました。ひづめ

称名滝駅からのルートについては の2案が示されました。そのうち 第4回推進会議では、ロープウェ

小さくない」

推進会議

] の検討項目のなかの

9月議会でひづめ県議が、環境省

す。 K N B の 番組でも 地元観光業者から強い クラスのホテルですが、 定した1泊5~10万円 致。外国の富裕層を想 超高級な宿泊施設誘 果が示されました。 との県民世論調査の結 反対の声があがっていま 反対60%、賛成40%

水橋高校の跡地活用 地元の意見を聞き、県が責任を

県立高校の再編計画で、 北部高校と合併することに なった水橋高校。2022年春 に廃校となります。県は「跡

地の活用策は地 元自治体が検討 を」との方針で 「県の責任で決 態度です。地元 の意見を紹介し

の世界ブランド」と強調 県議は「自然こそ立山

> ながら、ひづめ県議は「県が 再編を決めたのだから、県 が地元に協力要請すべき」 と述べました。



水橋地域での県政懇談会(11/24 平成公民館)

あいの風とやま鉄道 富山・東富山間の新駅 駅西口周辺の整備を求める

来年度着工されるあいの 風とやま鉄道の新駅。駅西 側の下冨居地内にも改札口 が整備されますが、周辺整 備計画が未だ示されていま せん。ひづめ県議は質問で、

駅前広場や駐輪場の整備、 アクセス道路の歩道空間確 保、周辺浸水対策を要望。

知事も「富山市と連携し て進めたい」と答えました。

良く聞いて」などと求めました。 県民の「6割が反対」 の調査結果も

超高級リゾ

外国人労働者受け入れの拡大 技能実習生の雇用実態や

改正入管法 わからない 9.4 する 24.8 せず 65.8% 12/15.16 共同通信調査

団体の実態把握を

明らかに。マスコミでも大きく

人労働者の失踪数が初めて 県警本部長の答弁で、県内外 は「この案も断念すべき」と述べま も難色が示されました。ひづめ県議 など問題点が出され、環境省から 設による環境破壊はさけられない」

問題に。 受け入れが想定されています。 たのに実際は 反、重労働などの実態が国会で しかし、最低 資格には、現 人2人から「 政府が計画 県内でも県 画する新たな在留 賃金違反や契約違 在の技能実習生の 13万円で、さらに 15万円の契約だっ 労連に、ベトナム

外国人労働者を

が実態を把握し、支援計画を作 体は42団体にのぼります。県

取り上げられました。こうした 63人で、うち技能実習生は4 問題を解決せずに、外国人労働 研修や生活支援を行う管理 61人(昨年10月現在)、日本 県内の外国人労働者は98 を雇用の調整弁に使うこと 受け入れる管理団体 の実態把握も

経費が引かれて手取り8万円

県内の実態の調査と対策を求などの相談が。ひづめ県議は、 「3年間で失踪402人」 ました。

年4月施行な

のに、実施内容が

決した改 安倍内閣

出入国管理法。来

が12月8日に強行

まったく示さ

れていません。

県労連に

もベトナム

実習

生から相談が

の答弁に驚きの声